

# 練馬区立リサイクルセンター

## ゆずりは vol.75

APR. MAY 2025

ねりま 環境・リサイクル情報誌 発行年月：令和7年(2025年)3月  
発行：練馬区立リサイクルセンター、アクティオ・練馬リサイクル共同事業体  
練馬区立リサイクルセンターホームページ[https://www.nerima-r.jp]



練馬区で回収できる  
小型家電  
13品目ねり!

### 小型家電 資源になる!



- 1 携帯電話・スマートフォン
- 2 携帯音楽プレーヤー
- 3 携帯ゲーム機器
- 4 デジタルカメラ
- 5 ポータブルビデオカメラ
- 6 ポータブルカーナビ
- 7 電子辞書
- 8 卓上計算機
- 9 ACアダプター
- 10 タブレット型情報通信端末
- 11 ICLレコーダー
- 12 補助記憶装置 (ポータブルハードディスク、USBメモリ、メモリーカード)
- 13 電気かみそり

### STEP 1 GO TO 小型家電回収ボックス

リサイクルセンターを含む  
16の区立施設に設置!

ご家庭で不要になった小型家電は、区立施設にある回収ボックスにIN! ここから小型家電が資源になる旅がスタートします。

- 回収ボックス設置施設
- ・関町リサイクルセンター ・春日町リサイクルセンター ・豊玉リサイクルセンター ・大泉リサイクルセンター ・区役所本庁舎1階 ・練馬区資源循環センター ・大石井清掃事務所 ・光が丘区民センター1階 ・中村橋区民センター
  - ・石神井庁舎1階 ・勤労福祉会館 ・大泉学園町体育館
  - ・桜台体育館 ・平和台図書館 ・稲荷山図書館 ・南大泉図書館

※改修工事に伴い、令和7年度途中(予定)まで貸借図書館で回収します。

### なぜ小型家電を資源として回収するのでしょうか?

#### 貴金属やレアメタルなど有用金属が含まれているからです

まず、質問です! なぜ小型家電を資源として回収するのか、ご存じですか。ごみの減量に加え、小型家電には金や銀などの貴金属やコバルトなどのレアメタルといった有用金属が含まれているからです。日本で1年間に使用済みとなる小型家電は65万トン、そのうち有用金属は28万トン(約844億円)。これが、いわゆる「都市鉱山」と呼ばれる問題です。

この都市鉱山に埋もれた資源をリサイクルするため、2013年(平成25年)4月に「小型家電リサイクル法」がスタートしました。記憶に新しいところでは、東京2020オリンピック・パラリンピックの「都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト」。約5000個の金・銀・銅メダルを全国各地から集めたり

リサイクル金属で作る国民参画型プロジェクトは大成功を収めました。本誌でもご紹介したので、協力してくださった方も多いのではないのでしょうか。まさに「捨てればごみ、分別すれば再び資源に!」の好事例です。

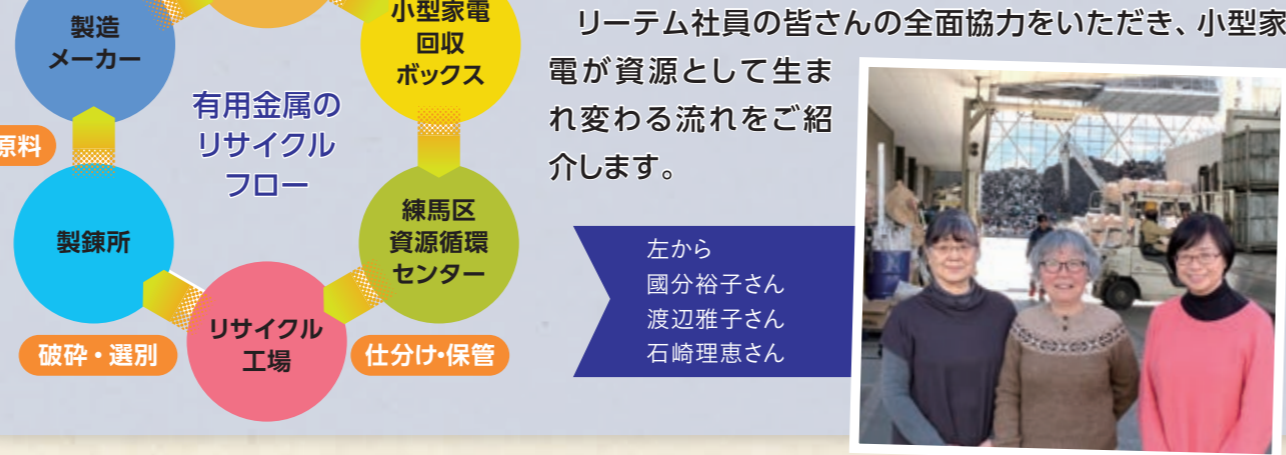
※一般社団法人 小型家電リサイクル協会HPより。



### 関町リサイクルセンターの講師と一緒にリサイクルの現場をルポ!

#### 練馬区認定リサイクル事業者、株リーテム 東京工場へ

そこで、小型家電リサイクルの実際を知るために、練馬区の受託事業者であり、「都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト」に参画した認定事業者でもある株リーテムの東京工場へ。リサイクル現場に興味津々という関町リサイクルセンターのボランティア講師、園分裕子さん、渡辺雅子さん、石崎理恵さんが参加してくれました。



リーテム社員の皆さんの全面協力をいただき、小型家電が資源として生まれ変わる流れをご紹介します。

左から 園分裕子さん 渡辺雅子さん 石崎理恵さん

仕分け、計量、個人情報のセキュリティ保護は厳重に!

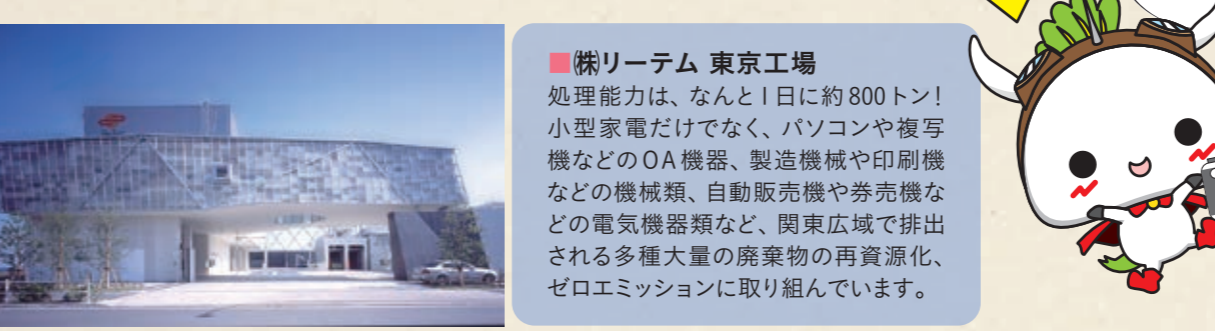
回収した小型家電は、練馬区の再資源化拠点・練馬区資源循環センターに集められ、計量します。携帯電話とスマートフォンについては計量後、個人情報のセキュリティ保護のため一々一台手作業で電源ボタンなど数か所に穴を開けます。リサイクル工場に引き渡すまでの間、施設できる場所で厳重に保管します。

セキュリティ保護は厳重に!

### STEP 3 GO TO リサイクル工場

#### 回収した小型家電は原料や燃料として100%リサイクル!

いよいよ13品目の小型家電が練馬区を出発! 大田区の臨海部、廃棄物リサイクル処理を行う東京スーパーエコタウンにある、株リーテム 東京工場へと搬送されます。宇宙ステーションをイメージした東京工場の上空には、羽田空港に離着陸する飛行機! さあ、工場見学スタートです。



株リーテム 東京工場  
処理能力は、なんと1日に約800トン! 小型家電だけでなく、パソコンや複写機などのOA機器、製造機械や印刷機などの機械類、自動販売機や券売機などの電気機器類など、関東広域で排出される多量な廃棄物の再資源化、ゼロエミッションに取り組んでいます。

#### 1 搬入

選別の自動化が難しい小型家電ですが、練馬区で回収されたものは13品目に限定されているので、作業効率アップ! 小型家電は、コンテナや大きな袋に入れて搬入されます。

#### 2 バッテリーの取り外し

バッテリーの取り外しも自動化できない重要な工程です。携帯電話のバッテリーに使われているリチウムイオンなどの二次電池は発火リスクが高く、そのまま破砕機にかけてしまうと火災の危険性があるため、すべて手作業で行います。

#### 3 破砕作業

バッテリーが取り外された携帯電話は、重機によって破砕機に投入。各種金属や樹脂、ガラス等が粒状に混ざり合う金属樹脂混合物に加工していきま。窓越しに見る作業風景は迫力満点です!

#### 4 選別

製錬された金属はインゴット(金属を精製した塊)になって、新たな製品の材料になります。こうして、回収した小型家電は原料や燃料として100%リサイクル助されます。

さらに細かく、金・銀・銅に選別



回収ボックスを利用することが分別につながり、安全に効率的に有用金属を資源化できることを学びました。また、多くの回収物を見て、消費者の使う責任、メーカーの作る責任について考えさせられました。

リサイクル技術は大きく進化していますが、これからはリサイクルを見据えた製品開発が重要というお話に共感しました。私たち消費者も機能だけでなくリサイクル循環を考えた製品選びをしたいと思います。



### 春は申込みが集中します 粗大ごみの申込みはお早めに!

春の到来とともに引っ越しなどによる粗大ごみの申込みが集中し、電話がつながりにくくなります。粗大ごみを出すことが決まったら、お早めに粗大ごみ受付センターへ電話、またはインターネットでお申込みください。

粗大ごみ受付センター  
03-5703-5399  
月~土曜日(祝日含む、年末年始除く)  
8:00~19:00

### 資源やごみの分別だけでなく粗大ごみの申込みもOK! 暮らしに役立つ「練馬区資源・ごみ分別アプリ」

「練馬区資源・ごみ分別アプリ」の人気ナンバー1は「資源・ごみ分別辞典」ですが、粗大ごみの申込みも簡単にできます。メニューの「粗大ごみの申込み」から「インターネット申込み」をタップするだけで、粗大ごみ受付センターのインターネット受付にリンク。「電話申込み」も番号をタップするだけでOKです! このほかに、地域別の回収・収集日の検索機能や出し忘れを防止するアラート機能など便利な機能を備えています。ぜひ、ご利用ください。



### 資源やごみの分別に迷ったらAIチャットボットの「ごみの分別ガイド」が即答! 「練馬区公式LINE」には練馬区の情報が満載! さまざまなメニューに簡単アクセス!

練馬区が区政全般のさまざまな情報を発信する「練馬区公式LINE」。この中の人気メニューが、手続きに関する質問にAIが対話形式で応答するチャットボットシステムです。質問可能な手続きは、資源・ごみ、引っ越し、保育園、母子保健など、順次拡大中です。

ごみの分別に迷ったらすぐに質問できる「ごみの分別ガイド」は、文章ではなく、キーワードを単語で入力する手軽さが受けています。英語・中国語(簡体・繁体)・韓国語にも対応。知りたい情報に簡単アクセスできる、AIチャットボットもご利用ください。



英語・中国語・韓国語にも対応!

たとえば「油(植物油)」を選択

たとえば「油」と入力

調べたい品目を「油」と入力して送信

知りたい項目をタップ

AIチャットボットが即答します!

評価もよろしくお願ひします!

